富士市立須津小学校　令和８年度　学校だより　特別号

湖　頭

令和８年９月

「前期学校評価アンケート」まとめ編

「学校生活アンケート」結果のご報告

秋の訪れとともに涼しくなってまいりましたが、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

本校では「グランドデザイン」に基づいて教育活動を行っています。令和６年度から実施している小中一貫教育において、須津中学校、東小学校とともに、「たくましい子」の育成をともに目指し、「知」「徳」「体」と「特別活動」においては本校独自に目標を設定しています。

「知」においては研修を通して「自己調整力」と「読解力」の育成、「徳」においては生徒指導を通して「人間関係形成能力」と「読解力」の育成、「体」においては心身の成長を通して「自己調整力」の育成、「特別活動」においては絆づくりを通して「人間関係形成能力」の育成を目指しています。

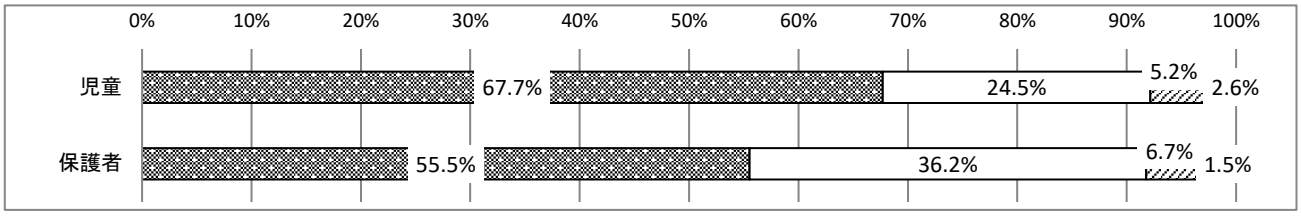
ここでは、グランドデザインに具体的な数値で設定した目標に対して、前期にどの程度の進捗具合であったかという点に焦点を絞りご報告いたします。

これらの結果につきましては、ご家庭でも話題にしていただきたく存じます。今後、さらに充実した教育活動を推進していけるよう、教職員一同、邁進してまいります。なお、学校だよりでは、紙面の都合上、主な項目についてのみの掲載としております。全質問項目の詳細につきましては、後日、本校ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。また、お寄せいただいた貴重なご意見については、今後の学校運営の参考にさせていただきます。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

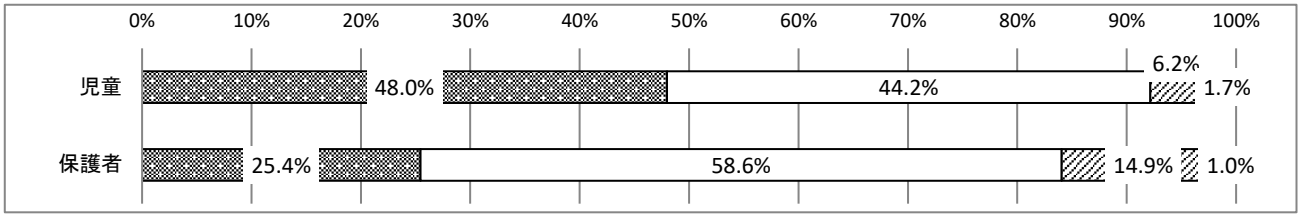
【学校評価アンケート】まとめ（抜粋）

凡例　グラフの左から　４　とてもそう思う、３　少しそう思う、２　あまりそう思わない、１　全くそう思わない

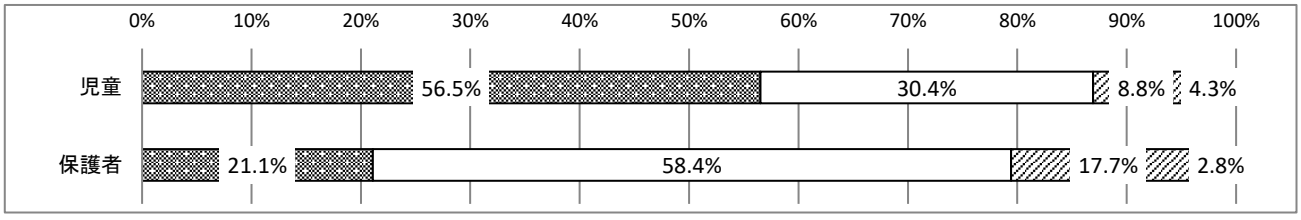
○「学校へ行くのが楽しい」目標１００％　**令和8年度前期結果 92.2%（児童）**　令和７年度後期９２％



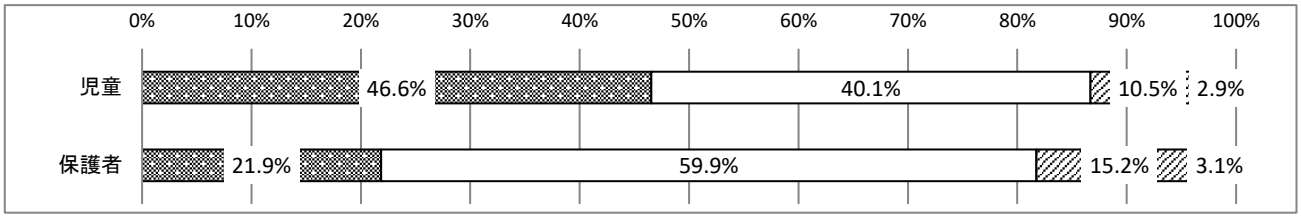
○「自分で考えて行動している」目標９５％　**令和8年度前期結果 92.2%（児童）**　令和７年度後期８６.３％



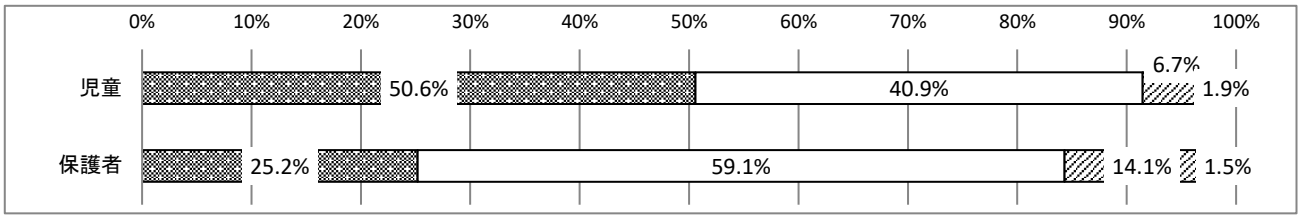
○「自分には良いところがある」目標９０％　**令和8年度前期結果 86.9%（児童）**　令和７年度後期８０.３％



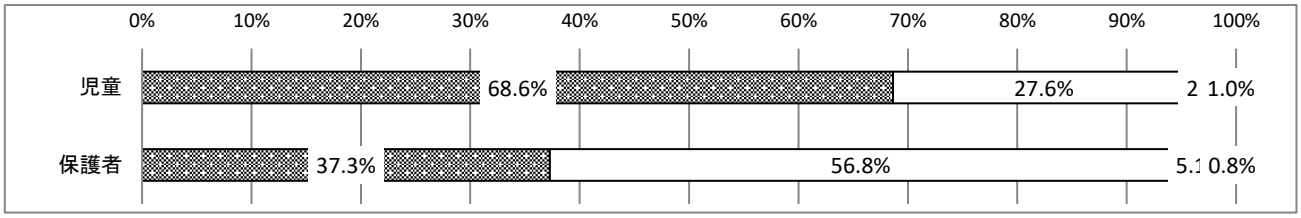
○「失敗を恐れないで挑戦している」目標90%　**令和8年度前期結果 86.7%(児童)**　令和7年度後期79%



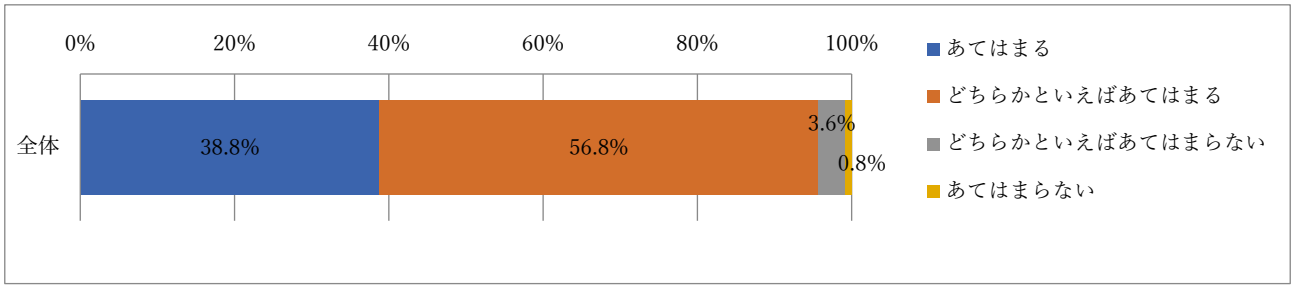
○「勉強したことが分かっている」目標95%　**令和8年度前期結果 91.5%(児童)**　令和7年度後期84.2%



○「友達の話を分かろうとして聴いている」目標100%　**令和8年度前期結果 96.2%(児童)**　令和7年度後期93.9%



○「須津小学校は安心して子供を任せられる」
(保護者)目標100%　**令和8年度前期 95.6%**　令和7年度後期95.6%



以上の結果から、どの項目も概ね、令和7年度後期の結果を上回る数値となっております。しかし、学校生活の中で一番の根本となる「学校へ行くのが楽しい」項目において、前回とほぼ同じで横ばいになっており、約8%の児童が肯定的にとらえられておらず大きな課題だと感じます。学校全体としてこのことに着目し、後期に向けてより多くの児童が学校へ行くことが楽しいと感じられ、「安心して自分らしさを発揮できる」学校づくり、学級づくり、授業づくりをしていきます。

後期には運動会などの大きな学校行事も控えており、学級、学年づくりの機会でもあります。日々の学校生活はもちろんのこと、こうした行事も通して、より多くの子供たちが、学校での生活に楽しさを見出し、「明日の学校が待ち遠しい」と感じられるような須津小学校になっていけるよう、ご家庭や地域と連携しながら教育活動をさらに充実させていきます。

須津小学校ホームページ
（後日更新します）

【寄せられたコメントより】

〇毎日子供に寄り添い、温かく対応してくださり、先生方のお陰で非常に楽しい学校生活を送れています。心配なことやわからないことがあっても、先生方が懇切丁寧にお話を聞いてくださり本当に感謝しています。
➡ありがとうございます。今後も「一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校」を目指していきます。

〇警報が出そうな時の対応をもう少し早く(6:30 までには決定など)していただけると助かります。7 時だと出勤してしまっていることが多いので対応できないことが出てきてしまいます。他の学校では前日に休校の連絡があることがあり、早めに判断していただけると仕事の調整もしやすく子どもを守ることができます。
➡前日に判断できることについては前日に、当日判断する場合もできるだけ早くお知らせするように心掛けます。悪天候時には、周辺河川や側溝の水位等の確認、今後の気象予報等を含め、須津中学校区を基本とした判断となりますので、時間を要することをご理解ください。年度初めに配付いたしましたマニュアルフローが原則となりますので、掲示していつも確認できるようにしてください。

〇学校だよりはマチコミでくるのに、学年だよりは紙配付のみなのでマチコミで送ってほしい。学校からのお便りで紙とデータ両方で送ってくることが多々あるが、紙じゃないと困る家庭以外はマチコミでいい。用紙代やコピー代の削減になれば保護者負担額も減ると思う。
➡昨年の学校評価アンケートで、「マチコミメールが頻繁に送られてきて困る。」というご意見が寄せられたこともあり、学年だよりの送付を控えておりました。しかし、用紙代や印刷代の高騰も考えなくてはいけない昨今です。マチコミでの送付も検討していきます。

〇以前は行事の際に写真とかを配信していただいて、楽しみに拝見していたのですが、最近は配信されず残念です。
➡写真を含めたデータ配信は、個人情報や肖像権の観点から難しい側面があります。また、一人一人の子供の写真等をどの子も同じように配信することは困難であることもご理解ください。

〇せっかくタブレットがあるので、出席停止の時や休校の日など、できる範囲で Zoom 授業を受けられるといいと思います。また、PTA の会合を zoom で行うのはどうでしょうか。先生方も自宅?からオンラインでの参加も可能になるのではないでしょうか。開始時刻を早めることにもつながると感じます。
➡タブレット等、ICTの活用は、メリットとデメリット等を検討しながら今後もすすめていきたいと思います。実態に合わせてよりよいものを行っていきます。

〇マラソン大会とかすどっこカーニバルなど参観日以外で子供の別の姿が見られる機会を増やしてほしいです。4月から夏休み前までの間、授業参観がなく、その間の様子がわかりません。夏休み前にもう一度、参観の機会があったらうれしいなとは思います。
➡現在の教育課程において、教科外の授業時間（マラソン大会等）を加えた場合、毎日6時間授業や、授業日数を増やすことで対応ができるかもしれませんが、教育効果や費やす時間等をふまえると現実的とは言えません。しかし、授業参観の時期や方法などの見直しを検討していきたいと思います。

〇仲間とのトラブルが起きた時の対応が不十分であることを感じます。また、担任以外の先生とトラブルについて話をすることがありますがどうしてですか。
➡学校では、問題が起きた時の教員の基本姿勢として、当事者双方の思いをよく聞き、事実関係を確認していきます。互いに非があれば相手に謝罪し、共に納得したことを確認できれば一定の解決とします。話を聞き取ったり、指導を要したりする時、複数の教員で対応しています。これは複数の目で事実を捉え問題をよりよく解決するためです。迅速に丁寧に対応することで問題が深刻にならないようにしていきたいと考えますので、何かありましたらすぐにお知らせいただけると大変助かります。また、今後もいじめ防止のため、早期にそして組織的に対応することを徹底し、全教職員でいじめ問題に取り組みます。

多くのご意見をお寄せいただきありがとうございました。

令和8年度　富士市立須津小学校グランドデザイン

国
○持続可能な社会の創り手の育成
○日本社会に根差したウェルビーイングの向上

県
未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現

富士市
明日を拓く 輝く「ふじの人」づくり

学校教育目標
やさしく たくましい子

重点目標
心を つなごう!!

須津中学区小中一貫教育
目指す子ども像
★たくましい子★
自己調整力　読解力　人間関係形成能力
◎夢中になって学ぶ
◎チャレンジノート
◎知・徳・体・特活交流
◎東小との全学年交流

幼稚園・保育園・こども園との連携

東小　須津中　須津小



目指す子ども像
＜自分が好き　人が好き　学校が好き　須津が好き＞
・自分で考え、判断し、行動する子・表現する子
・自分も人も大切にし、思いやる子・笑顔でつながる子
・「夢中」になって挑戦する子、あきらめずにやり直す子
人間関係形成能力　読解力　自己調整力

学校経営目標 ～ 子どもも 教職員も ～
一人一人が安心して自分らしさを発揮できる学校
自己決定の場　「いいね!」(自分らしさ)を認め合う場　自分でやり直す場　子どもを語る場

徳：生徒指導　人間関係形成能力　読解力
「笑顔でつながり、自分らしさを大切にする学校」
○子どもが自分で考え、自己決定する場の設定
○自己指導能力を磨く対話的支援
（生徒指導から生徒支援へ）
○その子らしさを受け止め多様性を認める寛容さ
○失敗のやり直しを温かく応援する仲間づくり

知：研　修　自己調整力　読解力
「自ら学び　深め合い　学びを実感する授業」
○身に付けたい力を明確にした単元・授業構想
○子どもの思いを想像し、問いに寄り添う授業
○「知りたい」「やりたい」を引き出す学習課題
○「分かった」につながる温かく優しい聴き合い
○子どもの気付きを生かして、学びの実感を共有
○ユニバーサルデザインを意識した環境・授業



体：心　身　自己調整力
「よさに向かって挑戦・やり直しをする学校」
○自分から挑戦・失敗のやり直しをする場の設定と価値付け
○健康な心と体づくりへの意識を高め、自分の命を自分で守る力を育成

特活：きずなづくり　人間関係形成能力
「仲間とともに、自分が創る喜びを実感する学校」
○子どもが学校づくりに参画し、主体的に取り組む特別活動を構想
○不揃いを認め合い、よさを磨き合う場の設定と仲間づくり

コミュニティ・スクール～地域とともにある学校～
「寛容さと温かさの中で須津の子どもをみんなで応援する学校」～地域が学校・地域の学校～
○学校教育目標、重点目標、目指す子ども像の共有～10年後、20年後の社会で生きて働く力の育成～
○須津にある「もの」「人」「こと」を活用した生活科・総合的な学習の時間・行事の充実

安心して自分らしさを発揮できる職場環境　○働きがいの実感　○ワーク・ライフ・バランス

児童学校評価目標値（前年度後期評価）
○学校へ行くのが楽しい　100%（91.1%）
○自分で考えて行動している　95%（88.8%）
○自分には良いところがある　100%（79.4%）
○失敗を恐れないで挑戦している　90%（81.1%）
○勉強したことが分かっている　95%（84.8%）
○友達の話を分かろうとして聴いている　100%(97.4%)
○須津小は安心して子供を任せられる(保護者)　100%(95.6%)